

月刊 ゆがの通信

2020年11月号

発行：ゆがの薬局

健康長寿のカギは「腎」にあり！ 補腎には「星火亀鹿仙」を

「腎」が寿命を決める？

漢方での「腎（じん）」は単に腎臓のことではなく、生殖器官やホルモン代謝、免疫、自律神経などの幅広い機能を司ります。

「腎」は燃えているロウソクによく例えられます。ロウソクの蠟の部分は「腎精（じんせい）」という生命にとって最も大切な物質が蓄えられていきます。蠟が溶けて短くなっていくように腎精も加齢とともに消耗され少ずつ減少していきます。



ロウソクの炎の部分は「腎気（じんき）」といい、腎精が存在することで成り立っている生命の灯です。短く、小さくなった蠟では炎も小さくなるように、腎気も加齢とともに弱くなっていきます。

「腎」の働きが衰えることを「腎虚（じんきよ）」といい、これが進むと人間の持つ生命力が低下することに繋がります。

がり、足腰がだるい・骨粗しょう症・物忘れ・頻尿・聴力や視力の低下・性欲減退・白髪が増える・脱毛・更年期障害などの様々な症状、いわゆる老化現象が現れます。つまり、加齢や不養生で減少した「腎」を補うこと＝補腎（ほじん）が老化防止・健康長寿に繋げるキーポイントになります。

補腎には亀鹿仙（きろくせん）

古来中国では補腎のために亀やスッポンの甲羅、鹿の角などが用いられてきました。亀やスッポンは不老不死の象徴とされ、現代医学が目覚ましく発展している現在でも補腎精薬の貴重な原料として活用されています。鹿の角も強い精力があると期待され、滋養強壮のために使われています。当店ではこの伝統の生薬を「星火亀鹿仙（せいしかきろくせん）」としておすすめしております。

星火亀鹿仙は、クサガメの甲羅、スッポンの甲羅、雄鹿の骨化した角を伝統の製造方法でじっくり煮出したエキスにクコ、山茱萸、西洋人参、山査子、ナツメなどの植物エキスも加えて飲みやすくした商品です。

早めの補腎で健康長寿を手に入れましょう。

「腎」の老化チェックリストです。次のような不調はありませんか？

- めまい、ふらつき
 - 耳鳴り、耳が遠い
 - 倦怠感、疲れやすい
 - 記憶力減退
 - 寝汗、冷えのぼせ
 - のどが乾きやすい
 - 足腰が痛い、だるい
 - 頻尿、夜間尿
 - しみ、しわ
 - 肌ハリがない
 - 骨や歯がもろい
 - 髪の毛が薄い
 - 肝臓のトラブル
 - 虚弱体質
 - 関節痛
- 一つでもチェックがついたら「腎」の老化が始まっているかもしれません。

イスクラ産業「星火亀鹿仙」

→ 〇包入り（100日分）

三、〇〇〇円＋税

三〇包入り（300日分）

八、七五〇円＋税



(C)イスクラ産業株式会社

「星火亀鹿仙」についてのご相談ご質問は店頭だけでなく、お電話でも受け付けております。

「こころがワクワクするとからだも元気に」

やる気がおこらない、イライラしやすい、心配事ばかりで不安、うつ、眠れない方
ケアバランスでこころを安定させ健康な毎日を送りましょう



1ヶ月分 8200円(税込)

ゆがの薬局

賀茂郡河津町浜149-4 TEL0558-34-0150
当店ウェブサイト <http://www.yugano-ph.co.jp>